

J A 共済杯 第 43 回 神奈川県小学生バレーボール大会

大会運営、競技、審判上の注意事項について

神奈川県小学生バレーボール連盟では、J A 共済杯神奈川県小学生バレーボール大会をより安全に開催するために、大会運営・競技・審判上の注意事項を次のとおり作成しました。参加チームにおかれましては、ご協力くださるようお願いいたします。

I 大会運営上の注意

1. 入場について

- ① 入場の際には制限人数以下で、密を避け、時差をつけて役員の指示に従い入場する。
- ② 受付において入場者名簿（健康チェックシート）を提出する。
- ③ 入場者名簿は、選手、ベンチスタッフ、応援の保護者等入場する者全員分を記載する。
- ④ 入場者名簿には起床時の体温を記入し、入場時の体温はチームにて検温して記載する。
- ⑤ 入場者はチームで名札を作成し、着用する。（選手を除く）

2. 入場の制限

- (1) 次に該当する場合は、施設内の入場を認めない。
 - ① 入場者名簿に記載されていない者。
 - ② 入場の際の検温で、37.5 度以上あった者。
 - ③ 2 週間以内で体温が 37.5 度以上あった者。ただし、PCR 検査等を受け感染していないことが判明した者は除く。
 - ④ 2 週間以内で新型コロナウイルス感染者と濃厚接触があった者。ただし、PCR 検査等を受け感染していないことが判明した者は除く。
- (2) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
 - A) 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - B) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - C) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

3. その他

- ① 応援・控え場所
 - (ア) チームごとに決められたエリアを使用する。
 - (イ) イスの間隔を空けて利用して、他のエリアへの移動は慎む。
 - (ウ) マスクを着用し、声を出しての応援は控える。
 - (エ) 大会終了後は利用場所をチームで除菌・消毒を行なう。
- ② 食事は決められた場所で行ない、食事中は会話を控える。
- ③ 試合時・飲み物やタオル
 - (ア) 給水のボトル等は、チームのケースなどにまとめて入れず、所定のテーブルに置く。
 - (イ) 使用後は除菌・消毒を行なう。
 - (ウ) 試合時にコート内の選手はマスクを外しても構わない。
- ④ 大会終了時には使用した器具・備品の除菌・消毒を行なう。
- ⑤ 原則として開会式は行わない。放送で注意事項等を伝達する。
- ⑥ 閉会式（表彰等）は大会本部の指示に従って行なう。

II 競技上の注意

- ① ベンチには必要なもの・飲料水（専用ボトル：ストローのついたものや、ふたのできる吸い口のある容器・ペットボトルは不可）、タオル・飲料水・救急用具・アイシングバッグなどの供用は禁止する。うちわ等は冷却のために使用し、応援では使用できない。
- ② 試合前円陣やベンチでの集合時、できるだけ密集・接触をさける。
- ③ 試合前の公式練習は、登録された監督・コーチ・マネージャー・選手で行なう。
- ④ 競技中のハイタッチをしたり、靴底を触ったりしない。また、ネット際には相手に向かった発声を控える。
- ⑤ セット間に支柱やネット、得点板等の消毒作業や換気をするので、セット間の時間が延長されることもある。
- ⑥ ベンチの座席は4席とする。コートチェンジの際はイス・テーブルを消毒して移動する。控えの選手は、ウォームアップエリアで密を避け、マスクを着用する。
- ⑦ 鳴り物やメガホンを使った大声での応援は禁止し、拍手のみの応援とする。また、「密」を避けるために、観客席も間隔を空けて座り、必ずマスクを着用する。
- ⑧ 横断幕の掲示は当該チームの試合時のみ許可する。のぼりの掲出は座席最後方とする。
- ⑨ 上記以外の競技に関することについては、各会場の競技責任者の判断によるものとする。

III 審判上の注意

- ① 飛沫の飛散を防止するため「電子ホイッスル」の使用も可とする。尚、隣接するコートでは異なった音色で使用する。笛を使用する場合は「不織布のマスク」を着用する。
- ② 監督・選手・審判はお互いに握手を自粛し、トスの際は必要最低限の会話に留める。また両チームのあいさつは、エンドラインに並んだ状態で行なう。
- ③ タイムアウトおよびテクニカルタイムアウトは、手指等の消毒の後30秒を計時し、選手同士が密にならないようにベンチ前に広がっていても許容する。
- ④ **インターバル（セット間）**は、手指等の消毒の後2分30秒を計時し、両チームとも副審側でコートチェンジを行なう。
- ⑤ ボールペン は共有を避け各自で用意をし、ラインジャッジフラッグは各チームで用意する。
- ⑥ 上記以外の審判に関することについては、各会場の審判責任者の指示によるものとする。

※大会の競技・審判については、「神奈川県大会における競技・審判取扱いについて」に則る。